

168号
Summer
2024

ま
ご

ころ

ろ



全国まごころケアネット



そうめん

CONTENTS

巻頭言 日本ケアシステム協会全国大会イン高松を開催	1
孫子老だより ～健康管理はユーモアと笑いで～	2～4
センターだより	4～6
まごころケア旭川	「旭川センターピックアップ」
まごころケア塩釜	「母子石(ははこいし)の伝説」
まごころケア屋島やすらぎ	「ヘルパーセラピー」
まごころケア西春日	「将来になりたい職業は？」
日本ケアシステム協会第32回全国大会イン高松	7～12
あなたの思いを聞かせてください (全国大会アンケート調査)	13～16
事務局通信	16

日本ケアシステム協会 全国大会イン高松を開催



特定非営利活動法人

日本ケアシステム協会

会長 兼間 道子

「まごころケアサービス」を設立してから40年あまり。振り返ると「介護」という言葉も一般的でなかった時代。独居で困難を抱えた高齢者の出会いから、自宅へ手助けに出向いたことから始まった。定期的に通うようになってしばらくして、組織化が不可欠だと高松市ホームヘルパーの有志に呼びかけて歩みを開始した。無名な活動はやがて「孫・子・老（まごころ）ケアサービス」と命名されて本格的に出発した。

数年を経て「まごころケアハウス」という居場所を開設。支援する人と享受する人の区別ない空間は、障害のある子供や高齢者。あるいは認知症のお年寄り、学校へ通えない引きこもりの子供を抱えた親子らが安堵の時を過ごすこととなった。

政府は、時代の要請によって介護事業の新メニューを示し続けた。ケアハウス、有料老人ホーム、デイサービス、E型、グループホーム、ショート、サービス付き、介護付き、等々、多くのメニューが出された。が、今でも住民はその内容について十分理解しているとは言いがたい。古い歴史を呈する養護老人ホーム（養老院）という収容ケア施設が貧困対策とし現存しているが、この施設への入居は近隣に知られないよう隠れて入った。親の面倒は家で看取るのが当たり前の時代だったため、養老院への入居は親を捨てるという意味だった。平成12年、介護保険制度を皆保険として創設。高齢化を見据えて介護福祉政策は急速に変貌を遂げた。介護保険は必要なすべての国民へ支援の保障を約束される筈だった。

ここに至って、順調と思われた介護事業は倒産が相次ぎ、とりわけ訪問介護にいたっては、廃止または休止が過去最高。事業所が皆無に至った自治体が97町村、1か所のみの自治体が269か所という現実（23年12月厚労省が公表）。

さて、昨日まで2泊3日に高松で開催（R6、6、16～18）された全国大会でのこと、ホテルで夕食後の交流会は愛と忍耐と技術の理念に満ち溢れて笑いと涙の熱気に包まれた。問題提起及び解決の糸口探りの策など切れ目がない。口を揃えるのは「人手が足りない、ジェットコースターのようにスリル満点の日々の活動、どうやって乗り切るか」。つまり、政府へ実態報告。制度改革への発言、専門資源との協調など。店主に閉めますので、とせかされるまで議論は尽きることはない。

私たちは何をすべきか。持続可能なシステムの再構築を急がなくてはならない。何時、何処で、誰が、どのような役割を担うか。地域のSOSに耳を傾け、知恵ある人、財がある人、体力がある人、それぞれの資源を寄せて、小さな見えないところでも言動を絶やさないとをわが心に刻んでおきたい。

まごころ 孫子老だより 健康管理はユーモアと笑いで

みなさま、お元気で過ごしましょうか、最近の天気予報は、天候のお知らせというより、注意予報ばかりになってきました、せっかくの晴天なのに「熱中症警戒アラート」が出ています、熱中症対策をしてくださいとか、久しぶりの雨で気温も下がるかなと思っていたら、西から線状降水帯が近づいてきています、お出かけは控えてくださいなどと晴れても危険、雨でも注意、天気予報を見るたびにネガティブな気分になり、最近の気候変動に減入ってしまいます。今年の夏も暑くなりそうです、屋内外問わず、こまめに水分補給を摂りながら、涼しい場所で過ごすようにしましょう。



メタバース、アバター。チャットGPT、生成AI、最近の社会面、経済面でよく出てくる言葉ですが、これらがどういう意味かわかりますか。健康診断の検査項目ではありませんよ、今回のまごころよりは、チャットGPTの協力を仰ぐと「高齢者」「思いやり」「面白い」「健康」「長生き」で質問してみました、一瞬にして感激するような文章が現れるかと思いきや、「高齢者の方々に面白くて健康に役立つ話題についてお話ししましょう、高齢者の方々が楽しめる話題としては、趣味や思い出、家族や友人との交流で生まれる話題とかがあります」と返事をしました、なんじゃコレと思いましたが、チャットという言葉通り会話形式なので、単語を打ち込むだけで期待する文章が出てくるというものではありませんでした。結局、無い頭を絞って書くことが最良であるという結論となりました。



歳を重ねるごとに寝る時間と起きる時間が早くなりました、健康診断のたびに注意される晩酌を済ませると夜の9時にはニュースを聞きながら寝落ちして暫くして、夢遊しながら起床へ、深夜2時から3時ころにトイレへ行き、そのままウトウトと枕元のラジオのスイッチを入れます、NHKの「ラジオ深夜便」をボリウムを最小にして聞きます、音量が大きいとぼんやりした頭の邪魔になり、音が小さい方が内容がよく聴きとれます、ラジオのアナウンサーは、落語家と同様、言葉と声の表現で想像力や情報を伝える技量が試されます。ラジオ深夜便のアナウンサーは、かつて昭和、平成に各番組で第一線で活躍した有名アナウンサーがズバリとアンカーをつとめています。石澤典夫さん、畠山智之さん、桜井洋子さん、後藤繁榮さん、森田美由紀さん、徳田章さんなど超ベテランアナウンサーが深夜に邪魔にならない声で、落ち着いた放送をしています。番組は、動物、植物の話、話題の人とのインタビュー、旅、食、季節、健康、旬の話題など多岐にわたり、中でも午前4時代の「明日へ

のことば」と「深夜便アーカイブス」が好きです。先日、心に残った放送がありました、認知症と向き合う詩人・児童文学作家 藤川幸之助さんのアーカイブス放送でした、藤川さんは、26歳の時、母親がアルツハイマー型認知症になり、それまで懸命に介護を担っていたお父様が亡くなり、その遺言により小学校教諭を辞めて母親の介護を始めることになります。24年間に及ぶ介護の体験をもとに、命の大切さや認知症を題材にした詩を発表されています。その中で感心した詩をご紹介します

『母の遺言』 藤川幸之助

駆け付けると

認知症の母は死んでいた

もちろん遺言なんて

どこにもなかった

母のおむつを替え

言葉のない母に戸惑い

徘徊する母に苛立ち

一晚中探し回った

母との一日一日

死へ向かう母の姿も

死へ抗い生きようとする母も
それを通して自分の姿も
全てつぶさに見つめて
母を私に刻んできた

母の亡骸は母のものだが

母の死は残された私のものだ

母を刻んだ私をどう生きていくか

それが命を繋ぐということ

この私自身が母の遺言

『扉』 藤川幸之助

母を老人ホームに入れた

認知症の老人たちの中で

静かに座って私を見つめる母が

涙の向こう側にほんやり見えてきた

私が帰ろうとすると

何も分かる筈もない母が

私の手をぎゅっとつかんだ

そしてどこまでもどこまでも

私の後をついてきた

私がホームから帰ってしまおうと

私が出て行った重い扉の前に

母はびったりとくっついて

ずっとその扉を見つめているんだ

と聞いた

それでも
母を老人ホームに入れたまま
私は帰る
母にとっては重い重い扉を
私はひよいと開けて
また今日も帰る

感動する話は聴きたいけど、深夜にラジオを聞くのは、無理だと思われる方は、聞き逃しサービスNHKでしたら「らじるらじる」でラジオアプリでしたら「ラジコ」で昼間に聞けますので一度試してみてください。



この前、うどん屋へ行きました、

昼時なので行列が出来ています。私の前の20歳後半ぐらいのカップルがイチヤついて並んでいます、見た感じ男性は1m80cmぐらいの大男ですが、きゃしゃな体型で痩せています、女性もロングヘアで真面目そうな、吹奏楽部の先輩後輩のような雰囲気です、男性は、女性の背後から抱きつくような体勢で顔は女性の耳元で会話をしており、息子なら蹴とばす衝動に駆られます、抱きついたまま歩いていくのでペンギン歩きになって不安定です、やがて注文コーナー前になり男性は「かけうどんの3玉」女性は「かけうどん1玉」を受け取りレジまでの道中トッピングの惣菜などを取り、清算レジの前に来た時、店員のお姉さんが「一緒にですか？」と二人分を請求しようとしたときでした、男性は、「別々でお願いします」すぐ後ろにいた私は、ズッコケそうになりました。たかが500円ぐらいのおごつてやったらどんなんやと心の声が出ました、抱きつくカップルは割りカンの図式が昭和人間には理解できませんでした。恐るべきZ世代。

孫より面白川柳のご紹介

(株) テイクアンドギヴ・ニーズ

ズシルバー川柳事務局より

ゴミ出しの 俺とカラスは、顔馴染み

できますと 家族を泣かす 認定日

入らない 母の入れ歯で 騒ぐ父

人生の 時間は減るのに 暇が増え

老医師の 過労気遣う 老患者

遺言を 書いた安堵で 長生きし

クラス会 それぞれ持病の 専門医

仲いいね いいえ夫は 杖代わり

万歩計 歩数のびるが 距離のびず

診察券 五枚で週休 二日制

こんにちは

笑顔で答えて 名を聞けず

ばあさんの 手作りマスク 息できず

挑んでも 店員を呼ぶ セルフレジ

無病では 話題に困る 老人会

「やめとくれ」

ただの寝坊で 脈とられ

長老に 年を聞いたら 俺の下

補聴器を そつとはずして 聞く小言

聞くたびに 話が違ふ 「若い頃」

年寄りに 渡る世間は 毘ばかり

口喧嘩 相手なくして 日の長し

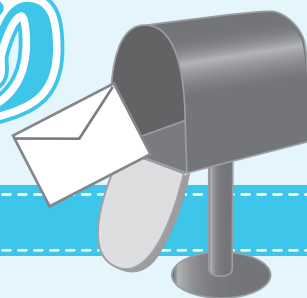
身内より 心が通う 介護の手

世の中が平和になりますように、

災害は起きませんように、みなさま
が健康で長生きできますようにお祈
り申し上げます。

孫子老太郎

センターだより



まごころケア旭川

旭川センターピックアップス

武田 明子

五月二五日、土曜日、旭川センターの理事会・総会を開催しました。前日までのポカポカ陽気から一転、どんよりした曇り空で、事務所ではストーブに点火して皆様をお迎えしました。理事会ではBCPの検討も加わり、予定時刻ぎりぎりまで会話が弾みました。ミスプリントの訂正も皆様フフと笑ってください、担当者は大汗をかきながらも無事終了しました。介護報酬の引き下げ、ヘルパー不足など問題は山積みですが、少しずつ乗り越えていきたいものです。

五月二九日、水曜日は感染症のBCPと、その関連で「汚物等処理手順」を研修委員が実演し、皆さんに見てもらいました。以前も同様の研修を行ったことがあるのですが、それはコロナ前だったので今回は防護服着脱など新しい要素も加わりました。防護服などの装着、消毒液の作り方、嘔吐物に見立てた豆腐をウイ

ルス飛散を防ぎながらの処理、終了後の手袋・キャップ・シューズカバー・防護服の脱ぎ方、後始末まで、実演者・補助者・解説者と役割分担をして行いました。研修委員はこの日のために事前練習をして臨み、当日まで、こうした方がわかりやすいのではないか、用意する物品はこれでよいかなど様々アイデアを出し合っていました。必死の研修委員の実演に見ている側も真剣です。これから一年、毎月どんな研修が繰り広げられるか楽しみにしています。ちなみに六月は調理実習。皆張り切っているところです。



まごころケア塩釜

母子石（ははこいし）の伝説

志摩 弘子

まごころ塩釜のすぐ隣に母子沢という地名がありますが、塩釜には、「母子石」という伝説が残っています。この伝説を知ると、もしかして塩釜は東北で最も歴史の長い都市かも・・・と思えてくるのです。さあ！この伝説を通して塩釜の歴史を訪ねてみましょう。

今から千三百年前、塩釜の南町のあたりには国府津（こうづ）という西の方から攻めてきた大和朝廷の港がありました。そして、新しくりっぱなお城をつくるために多賀城の市川まで東海道（あずまかいどう）という広くてまっすぐな道がつけられました。道はなだらかな坂道でまわり一面白菊（浜菊）が咲いていました。

ある日、りっぱなお役人が船からおり立ちました。お城をつくるために都からやって来たのです。城づくりがはじまりましたがお役人が思っていたより長い年月がかかりまし

た。お役人は都がなつかしくてしがたがありませんでした。そして寂しさをまぎらわすため、お嫁さんをもらうことにしました。そこでお役人はよい娘はいないかとあちこちさがしました。石堂に立派な豪族が住んでおり美しい娘がいると聞きまして。さっそく申し入れましたが娘は大好きな両親と別れるのがつらくて断りの手紙を出しました。お役人は悲しみと同時に大変怒りました。

そのうちお城の工事もはかどりはもはや完成という時になって、誰ということなく「こんな立派なお城だから人柱を立てて永久の守りにしなければならぬ」ということになりました。「このあたりで立派な人ということになれば石堂に住むあののしかいなし」というみんなの意見でとうとう娘の父が人柱に立つことになりました。娘は、こんなことになったのも自分がお役人のところに嫁に行くのを断ったためだろうと思ひ、「私はどんなことでも我慢するからお嫁にやって下さい」と涙ながらに願いました。しかし、父は「お前がお役人のところに嫁に行けば私は助かるかもしれないが、誰かが人柱に

立たなければならぬ。私の代わりに迷惑する人が出るのだからそんなことは出来ない」と、ついに人柱に立つことになりました。

母と娘のなげきようは言葉では言い表せないほどでした。父が人柱に立つ時刻になると母と娘はお城のある西の方角を向いて両手を合わせ一心に祈って泣き悲しんでいました。哀れなことに母と娘の二人は悲しみのあまりいつのまにか冷たくなって死んでいました。いつしかこのあたりは母子沢とよばれるようになりました。そして、白菊が咲き乱れていた野原は今はずっと住宅地に姿を変えています。しかし、古道の道ばたには、母子の立っていた石がひっそりと残されており、そこには二人の足型を見ることが出来ます。

終わりに、塩釜には不思議で意外な歴史があふれています。機会がありましたら紹介してみたいと思います。



まごころケア 屋島やすらぎ

ヘルパーセラピー

介護福祉士・介護支援専門員

小野 みどり

目覚まし時計が鳴っても、朝が弱い私は、なかなか布団から出られない。そんな時は、その日会う予定になっている利用者さんを思い浮かべると、がぜんやる気が湧いてくる。

昨年の夏、新型コロナウイルスに感染した。陰性になっても喉の痛みが残ったので、重度訪問介護で痰の吸引が必要なAさんのケアは、3週間休むことになった。慢性的な人手不足の現場だが、Aさんは感染したら命取りになる恐れがあるから、慎重にならざるを得ない。やっと復帰し、部屋に入った私の姿を認めたAさんの瞳に光るものが浮かんだ。待っていてくれたのがわかった。

最近、ヘルパーセラピーという言葉を知った。

アメリカの社会学者リースマンが提唱した精神療法で、「人助けをす

ることによって、助ける側が何かを受け取っている」と考える。ヘルパーというのは、ヘルプする人、つまり助ける人という意味だ。例えば依存症の自助グループでは、参加者が他の参加者を支援することで、支援した側が他者の役に立っているという自己肯定感を得て、自分の存在意義を再確認する。日本のことわざなら、情けは人の為ならず、といったところだろう。

介護の現場で働く人といった狭い範囲を指すのではないヘルパーセラピーだが、私は訪問介護のヘルパーをして15年になる。利用者さんと直に接する仕事だ。辛そうな表情を目にすると何とかしたいと思い、笑顔を浮かべるとこちらも嬉しくなる。

Aさんの仕事を終えて玄関を出る時、門扉を締めながら、無事に仕事を終えることができた充実感に満たされる。

くしくも、ヘルパー仲間のBさんは言う。「ヘルパーの仕事で行く所があるから、自分はずつ病にならなくてすんでいる」と。

良い職業に就いたものだ。

まごころケア西春日

将来なりたい職業は？

笠井 圭介

皆様は子どもの頃、将来どんな仕事に就きたいと思っていましたか？最近の調査では、小学生の場合、男の子はスポーツ選手やユーチューバー、女の子はパティシエ、教員、保育士等です。これが高校生になると男女とも公務員や会社員が上位になり、それに続いて男子生徒はITプログラマー、女子生徒は看護師となり、子どもも成長するにしたがつて現実的な選択をするようになるということが分かります。

ここで筆者がいつも思うことは、将来就きたい職業の中で介護士が一度も入ったことがありません（もし見間違いましたら失礼します）。逆に親が子どもに就いてほしくない職業では、ユーチューバーや芸能人、自衛官、政治家に続いて介護士が入っています。ユーチューバーや芸能人は安定性がなく、自衛官は命の危険にさらされる、政治家は何かあれば、世間からたたかれるという理

由からだと思いますが、介護士はこれからも増え続ける高齢者のお世話をする仕事なのにネガティブに見られているということなのかと思います。実際香川県内にある有名な短期大学も2年ほど前に介護学科の募集を停止しました。応募者が集まらないという理由のようです。

私たちが関わっている介護の仕事は社会にとつて欠かせない、またやりがいのある魅力的な仕事だと思っています。そのことをもつとアピールして、将来子どもたちがあこがれるような職業にしていく必要があるか、と思います。どういう方法があるか、筆者の頭では具体的にはイメージしづらいですが、良い方法があれば教えていただければ幸いです。



令和6年度 日本ケアシステム協会 第32回 全国大会イン高松

令和6年6月16日(日)



令和6年6月16日(日) 高松市のホテルパールガーデン(香川県高松市福岡町2-2-1)において、NPO法人日本ケアシステム協会、令和6年度第32回全国大会が開催されました。大会では理事会、センター長会、総会が開催され、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画、その他議案について審議しそれぞれ承認可決されました。

その後、別会場に移動し、事前に各センターから寄せられたさまざまな課題や検討事案について、課題別に10班に分かれ約2時間半にわたりグループ討議を行いました。

午後6時半からは、夕食をとりながら情報交換懇親会を実施しました。各

センターの紹介や近況報告、また元氣あふれる出し物が披露され盛り上がりしました。

翌日17日(月)～18日(火)は香川県内の名所・旧跡・観光地などの小旅行を実施しました。

令和2年春からのコロナウィルスの感染防止のため全国大会を対面で実施するのは、令和元年度に福島県二本松市において開催された第27回大会から5年ぶりの開催となりました。会場のいたるところで、各センターの皆様方が久しぶりの対面での再会を喜ぶ笑顔が見られました。

【令和6年6月16日(日)】

・受付 13:30～14:00

(本館2階 讃岐B前ロビー)

・総会(理事・センター長・会員)

14:00～15:00(本館2階 讃岐B)

・意見交換会(グループ討議)

15:10～17:30(本館2階 讃岐A)

・情報交換・懇親会

18:30～(新館6階 インペリアル)

【令和6年6月17日(月)～18日(火)】

午前 小旅行

・香川県内の名所・旧跡・観光地など

◆総会(理事会、センター長会)
議案

第1号議案 令和5年度 事業報告

並びに活動決算報告

第2号議案 令和6年度 事業計画

並びに活動予算

第3号議案 令和6年度 会費・保険料について

第4号議案 定款の一部変更について

理事総数5名のうち書面表決を含め5名、また正会員18センター長のうち14センター長の出席で、理事会、総会いずれも定足数の要件を満たしていることが報告され、各議案について審議のうえ可決承認されました。



意見交換会（グループ討議）

にこにこ三豊センターの汐見理事の全体進行のもと、10 課題別に 1 テーブル 11 名に分かれ、グループ討議を行ないました。テーマと進行の担当センターは次のとおりです。

	グループのテーマ	進行担当センター
1	担い手確保	屋島やすらぎセンター
2	まごころケアサービスの利用と事例	にこにこ三豊センター
3	広報・報道活動	西春日センター
4	まごころサービスの利用方法	丸亀センター
5	サービスの質と管理の方法	屋島やすらぎセンター
6	利用者と主な支援者との関係	国分寺センター
7	デイサービスのケアの充実を目指して	川之江センター
8	まごころサービスと居宅介護支援との連携	高松センター
9	移送サービス、配食その他まごころサービスの可能性	にこにこ三豊センター
10	会計経理、助成制度、処遇改善、その他事務手続き	高松センター



前半のグループ討議の後、汐見理事の名進行のもと中間で各班の課題について代表の方から発表いただき、途中休憩をとりながら後半はその課題解決に向けての取組について討議を行ない、その内容について再度発表をいただきました。

これら課題別の討議の内容につきましては、進行担当のセンターに協力いただき整理のうえ、次回以降の会報などで報告したいと考えています。今回はその状況写真を掲載いたします。グループ討議を終え、最後に参加者一同で集合し記念写真に納まりました。



情報交換 懇親会

「皆さま、こんばんは、私は情報交換・懇親会の進行を務めさせていただきます屋島センター野崎と申します。よろしくお願いいたします」のご挨拶から始まりました。

会長ご挨拶の後、席番号のくじの中に赤丸がついていた方に、乾杯の音頭をお願いしました。当選はにこ三豊センターの上原崇様でした。お元気な乾杯の発声を合図に懇親会が始まりました。



・コロナ禍も一区切りつき、皆様と笑顔でお会いできる機会ができ、とてもうれしく、こころよく送り出してくれたスタッフ、会場運営をしていただいたスタッフの皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。



・私たちぽっかぽか川之江は「デイサービスかまやん」と居宅介護支援事業所」を展開しています。「どんな時も笑顔で、思いやりと感謝でまごころあふれる居場所づくり」をスローガンに掲げて毎日元気に楽しく頑張っています。(ぽっかぽか川之江センター)



本日は皆様の笑顔を充電して帰りたいと思います。よろしくお願いいたします。(塩釜センター)

・久しぶりに総会が開かれて嬉しく思っております。当センターでは8人の参加をさせていただきました。各センターさんと最後まで楽しく交流ができることを感謝いたします。(福島センター)

・二本松へおこしいただいて以来、やっとうとして全国大会に参加し、皆様にお会いすることができ、たいへん嬉しく思っています。センター長ご夫妻での参加です。(二本松センター)



・事務所が移転をよぎなくされ、移転補償や代替地の提供があり、新しい事務所に移転しました。本日は、サービス提供責任者の斎藤さんと今年1月に仲間入りしたケアマネの藤田君とお邪魔しております。(国見センター)



・久しぶりの対面での全国大会で皆様方にお会いでき。嬉しく思います。高松は以前、単身赴任していた思い出深いところです。亡くなった前センター長の後を受けて頑張っています。先代がこのような状況を見たらさぞ喜ぶだろうと思います。(岡山センター)



・高2の長女が福祉の専門学校へ進む予定です。オープンキャンパスについて行った時、これからの介

護の手法や生活様式の変化に伴って進化している介護現場を見て参考になりました。(倉敷センター)

・2年前、にこにこ観音寺がインスタを始め、最近、にこにこ三豊が「インスタグラムのアカウント」を作り更新しています。楽しい様子をお届けできればと思います。よろしくお願いします。(にこにこ三豊センター)



・私たち「屋島やすらぎ」は屋島のふもとにあり、時折うぐいすの声が聞こえる環境のもとで仕事をしています。すべての方に安心と安全と生きがいをもっとに「居宅介護支援事業所」「訪問介護事業所」「デイサービス」を展開し頑張っています。よろしくお願いいたします。（屋島やすらぎセンター）



から到着した「瀬戸の花嫁」を迎え、「瀬戸の花嫁」を合唱しました。皆さま全国大会にご参加ありがとうございました。（国分寺、西春日、丸亀、高松センター）



・次期当番センター挨拶
国見センター様からのご挨拶がありました。



・閉会

「楽しい時間はあっという間で、もうお開きの時間になりました。皆さまのおかげで幕を閉じられました。す。誠にありがとうございました。」とのご挨拶、屋島やすらぎセンターの野崎センター長さま、たいへんお疲れ様でした、ありがとうございました。

◆平成6年度日本ケアシステム協会全国大会「小旅行」

〔6月17日〕 栗林公園⇨中野うどん学校（うどん作り体験）⇨四国水族館・入浜式塩田⇨瀬戸大橋記念公園⇨総本山善通寺参拝

〔6月18日〕 金比羅宮参拝

（次回秋号でご報告いたします）



・「知られざるまごころ高松の歴史」と題して「まごころサービス」の名付け親は誰でしょうか？などクイズ大会を実施した後、小豆島



日本ケアシステム協会全国大会アンケート調査

「あなたの思いを聞かせてください」

全国大会当日、参加いただいた方に「あなたの思いを聞かせてください」とアンケート用紙をお配りし、3項目（日本ケアシステム協会に、各センターに、日頃の思い）について貴重なご意見を頂きました。今後の活動の参考とさせていただきたいと思います。

◆日本ケアシステム協会に「質問・提案・要望」

- ・これからもっと介護保険のおとし穴のような部分が出てきて、困っているお年寄り、事業者の中にも困っているところが出てくると思っています。もっともっと全国に拡げて行ってほしいです。
- ・三豊市（仁尾町）で、新サービス“まごころサポート”というのが始まるようです。何でも代行でシニア世代にむけて、20分1000円（依頼可能になっていくようです）。
- ・まごころは高齢者だけになっていくように思うのですが、若い人達へのまごころをしていつてはどうかと思います。それがまた次の世代に繋げていけるのではと思うのですが？
- ・時間以上にかかった時請求のしかた。利用者に納得していただく為の説明をどうするか？要望
- ・宣伝が最重要。早く広報すべき。日ケアのお金を使うこと有効に。何もしないと何も生まない。
- ・時間以上にかかった時の請求のしかた。利用者様に納得していただく為の説明をどのようにしたらよいのか？
- ・現在、会報を年4回発行していますが、年2回の前期・後期にするのはどうでしょうか。
- ・何年か前よりまごころサービスの料金がセンターごとに設定して良い事になりました。各センターごとに地域に寄り添った価格になり利用者さんも納得されています。今後、金額以外の事でも利用していただきやすい、分かりやすいサービスをしたいのですが、変更するにあたって許容範囲はありますか？
- ・総会の資料を見ました。だいたいの活動内容がわかりました。
- ・どうにかして、日ケアのまごころサービスを広めて欲しい。タイムストックのあり方。
- ・利用料は各センター独自で行うのか？点数は？
- ・時間以上にかかった時の請求のしかた。利用者様に納得していただく為の説明をどのようにしたらいいのか？
- ・季刊誌（まごころ）に一センターに集中して活動状況を報告してもらうのはどうでしょうか？
- ・なんとかなっているのでしょうか。若い人を育てていって下さい。
- ・賃金の底上げをして、新しい人材を確保してほしい。ボランティア精神論は現代では通じない。やはり仕事イコール報酬の形で見合わせないと若い者は入ってこない。
- ・デイサービスに就職した時に日ケアシステム協会やまごころサービスについて一度説明を受けましたが、あまり理解が出来ていなかったなど、今日、議長さんをはじめセンターの方々の話を聞いて感じました。理念や思いなど見直し、良いケアができるようにと思いましたが、感想のようになりましたが、今日は参加することができ、とても良かったです。
- ・毎日提出している活動報告書があっているのか？わかりません。事務手続き等詳しく教えて頂きたいです。今日色々なセンターさんと会えたので、よかったら他のセンターさんに見学に行けたらと思っています。
- ・SNS、インターネット等での発信をいそいだ方が良いと思う。

ホームページもリニューアル。身元保証人も必要。

- ・現在のままで良いと思います。営利事業とは違った心ある介護を手助けしていただけると嬉しいですね。
- ・ホームページを充実していけたらと思います。

◆各センターに「要望・提案」

- ・もう少し制度の「見える化」をして地域の人、地域のケアマネにもっと宣伝することがいいと思います。

- ・なかなか若い世代の方が見つからず、続かないと思います。賃金・休みetc.やはり良いところに、介護職員は行ってしまうようです。

- ・高齢者の方々と若い方、子供達を繋げている働き掛けとしてどうゆうものがあるのか等取り組み方など勉強会を考えてみて頂きたいです。

- ・会員の高齢化に対し求人募集を出しても集まらない。楽しく働ける様に環境を整える。

- ・会員の高齢化に対して求人募集を出しても集らないが、若い人達が働ける様に考えて欲しい。

- ・各センターのお話が聞けるのでこれからも年1回の会合よろしく願います。

- ・S責の担当件数に差があるので持ち件数をそろえて欲しい。

- ・介護保険の改訂によって、加算や書類提出が毎回大変です。日本ケアシステム協会が代表で改訂に詳しい人を雇って、あるいは契約をして、各センターからの質問を少し安く聞いてくれるようなくみは非現実的なことでしょいか。

- ・このような会に始めて出席させていただきました。日頃より想うことは、老人が多い中で食事がのどつまりそうになる事があります。折々につけ研修の場をもうけて頂ければと思うことはあります。
- ・非常にいいセンターだと思っています。

- ・会員の高齢化にともない、募集を出しても応募してくる人がいない。若い人達がやりがいがあり楽しく仕事が出来る様にして欲しい。

- ・高齢化に対しての対応。

- ・利用の申し込みがあってもなかなか受入れる事ができない（ヘルパー不足等・・・）。

- ・旅行に一緒に行きたいと思う。
- ・各センターさん！これからもガンバって続けていって下さい。

- ・人材確保できないため、センターとして募集をかけて？

- ・入社してちょうど2ヶ月になりました。教えて頂くことばかりですが、早く皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。今後の課題として、データ化を進めていきたいです。

- ・地域に向けて、まごころサービスについて理解してもらえるように活動ができればいいなと思います。まず、まごころサービスってこういうことをしますよと、地域の方に知ってもらえるよう、もっともっと情報提供をできる場を作っていけたらと思います。

- ・介助しやすいお風呂場にして欲しい。給料アップ。

- ・人手が不足していると感じています。なんとかギリギリで回せているのが現状だと思っ。

- ・各センターとも高齢化が進んでいると思います。若い方に上手に引き継いでいきたいと思っています。

- ・コロナも落ちついて、また顔をあ

- わせて話ができることをうれしく思います。横のつながりがもっと持てれば、日々の活動の励みになると思います。

- ・人材育成に力を入れてほしいです。研修の実施や今開校している研修の内容を充実させるなどより良いサービスの提供にむけて。

◆日頃の思い（嬉しかったこと、悔しかったこと、辛かったこと）

- ・ケアマネさんに、「私が引退したらお宅のデイサービスでお世話になりたいの。一度予約させてね。」と言って頂いたことが嬉しかったです。

- ・介護保険の仕組がどんどん複雑になっていて事務作業が繁雑になっているので、もっとシンプルにならないかと思っております。

- ・亡くなった利用者のご家族と会った時介ゴは大変だったと思うが、「デイサービスに送り出しして、行ってる人を見るとうらやましい」と話をされていた。そんな言葉を聞くとうれしい。何も関心をむけていない子供さんは見ていると悔しい気持ちもある。

- ・まごころサービスを基本にしたデ
イをお勧めした方々から、ここ
に来られるようになってよかった
〜！と言って下さった時はとても
嬉しく思いました。悔しかったの
は、利用される方が入院されて、
まごころサービスを利用してと安
心した入院生活が出来ると思って
計画をしましたが、コロナで外か
らの者は入れないと言う事で利用
出来なかった事がとても残念でし
た。
- ・何年も利用されるのは嬉しいが
年々身体的機能が低下しているの
が少し辛くなる
- ・少しづつですが、仕事の内容がわ
かりだした所ですので、これから
だと思います。
- ・仕事終了後利用者様に嬉んでいた
だく言葉を聞き喜びを感じます。
覚えのないクレームがきても答え
られなく悔しい思いをする事もあ
りました。
- ・同じ仕事を頼める人がいなくて、
訪問や他の人も忙しそうなので、
一人だけだと負担に思う。だれか
もう一人でも頼めたら気分が楽に
なる。
- ・ケアの終わった後に感謝の言葉をも
らった時はうれしかったです。身
に覚えのない事でクレームが入っ
た時は悔しかったし、又それは自
分のないところを気づかせてくれ
るチャンスになると思った。予定
以外の事を要求され時間が伸びる
事。
- ・朝早く起きて家事した後利用者さ
んの所へ行きお話聞きながらお世
話できる事に生きがいを感じてお
ります。これからでもできる限り勤
めてまいります。
- ・はじめてヘルパーを利用された方
から、ヘルパーさんが訪問してく
れるのがうれしい。家の中に新し
い風を吹き込んでくれて、来てく
れる曜日が待ちどおしいと言って
下さり、この仕事をしていて良
かったと思いました。
- ・介護保険だけでは必要な支援でき
ない状況です。まごころ料金も利
用できない方も多い。高齢者が安
心できる支援。
- ・訪問する日を楽しみに待ってくだ
さっている利用者さんがいるのは
とても嬉しいです。
- ・利用者の方から、ありがとう、と
お礼を言ってもらったこと。辛
かったことは、仲々相手と親みつ
に話を交える事が出来ない事など
です。
- ・利用者の方と信頼関係ができたか
なと思う時幸せです。
- ・仕事が終わった後利用者の言葉をお
聞きする喜び。
- ・利用者さんに仕事が終わったあととき
れいになったありがたいと言って
喜んでくれた時が嬉しく感じて居
ます。あとで5分〜10分位少し世
間話をするのが楽しい。
- ・認知症の利用者さんから、昔話な
ど色々なお話をお聞きする事がで
きた事。
- ・コロナ前に総会で各センターを回
らせていただいたこと、とても楽
しく心に残っています。それぞれ
のセンターが心をこめて接待いた
だいたことに感謝しております。
- ・利用者さんに“ありがとう”の言
葉をいただいたこと。
- ・職員全員参加にて全国大会に参加
できて良かった。
- ・まごころサービスを行い、利用者
さまが笑顔になられたこと。
- ・新しい人が入って来ないため、ゆっ

くりとしたデイサービスの形態が
できない。

・認知症がすすんでいる利用者様で
すが、お迎え時に顔を見てほっと
した様子で笑顔になった瞬間があ
り、小さな出来事ですすがうれしく
思いました。

・利用者様に、思ってもいなかった
のに、とても感謝されたことがう
れしかった。利用者様の心の中の
想いにも、手がとどくような気く
ばりができたことがうれしかった。
一人つきりで利用者様を介護する
ことになり、その大変さを分かち
合う人がいなくて辛かった。自分
の大変さが誰にも届かず悔しかっ
た。

・利用者さんの役に立てたり「あり
がとう」という声をかけてもらえ
た時が嬉しく思います。また利用



皆さんの笑顔がみられることも嬉しく、頑張ろうと思います。悔しいことも、辛かったことも多くあり、利用者さんの気持ちを汲み取れなかったり、そういう時の自分の対応が良くなかったりと悩むことも多いですが、スタッフが助けしてくれるので感謝しています。

・帰る時、また来てな。いつ来てくれるん、と言って下さる言葉が心にしみました。

・利用者様に顔や名前を覚えてもらえ、来所された時に挨拶すると「今日もおったんやな」や「こないだ休んでたな」と言ってもらえる事が嬉しかった。満足してもらええるサービスを提供できているのか悩む時もたくさんある。

・「まごころ」の理念を思い出し、引き継いでいきたいと思っていますが、日々の業務で手が回っていないのが現状です。皆さんが作って下さったのを引きつぎがんばります。

・一人暮らしの利用者様が、一人暮らしが難しくなって入所されたのはさみしく感じました。

・デイの利用が新しく始まって、家

に帰りたい気持ちが強い方が段々デイに慣れてきて、おだやかにすごされている姿を見られて嬉しかった。ケアの時、怒って拒否されると、分かっているけど悲しくなってしまう。

・80歳をすぎ、振りかえるといい思い出となり、なつかしく思います。これからも、日ケアと共に、この活動が続けていけたらと思っています。

・今日、久しぶりに会えたセンターさんの方々、再会が嬉しかったです。今、感謝です。

・コロナの間は大変でしたが、頑張っ

・耐えていました。

・高校生の長女が介護の仕事を手伝いたいと言ってくれうれしかったです。



JMS（日本ケアシステム協会）

事務局通信

令和6年夏号をお届けします。今回もお忙しい中、投稿いただきありがとうございました。

令和6年6月16日（日）香川県高松市において日本ケアシステム協会の全国大会を開催することができました。コロナ禍のもと、感染防止のため令和2年度から対面での開催がかなわなかった全国大会でしたが、5年ぶりの開催でした。全国から14センター、総勢111名が参加され、会場内のいたるところで再会を喜び合い、談笑する姿がみられました。

開催に当たりましては、本部近隣センターの皆様には、ご協力いただきありがとうございました。また、遠路ご参加いただいたセンターの皆様、たいへんお疲れでございました。今回、参加できなかったセンターさまには、追って資料をお送りし、ご報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

全国大会において開催された理事会、総会（センター長会）の結果についてご報告申し上げます。

上程された議案は下記のとおりです。

- 第1号議案 令和5年度 事業報告並びに活動決算報告
- 第2号議案 令和6年度 事業計画並びに活動予算
- 第3号議案 令和6年度 会費・保険料について
- 第4号議案 定款の一部変更について

当日の出席者は役員総数7名（理事5名、監事2名）のうち5名、また正会員であるセンター長は18センター長のうち14センター長の出席で、理事会・総会とも成立要件を満たしていました。各議案についてご審議いただき、全議案について原案どおり承認いただきました。

なお、このたびの会報夏号の発行が7月ということで、全国大会から間もないことから、詳細の内容につきましては十分な整理ができませんでしたので、今回夏号は写真やアンケート調査の結果などを主な内容として掲載させていただきました。次回以降の会報その他資料などで詳細のご報告をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

介護保険業務の
様々なご要望にお答えします

介護保険トータルシステム「Rely III」
株式会社
アール・シー・エス

〒760-0020
高松市錦町1丁目4番37号
TEL: (087) 802-5133
FAX: (087) 826-5010

あいおいニッセイ同和損保代理店

(株)フリーエージェント

損保・生保・社会保険労務士
扱っています。

高松市伏石町 2028-2
TEL 087-816-8123
FAX 087-815-1171

一緒に学んでみませんか? **毎月募集中!**

介護福祉士実務者研修

通信課程

ご自宅介護福祉士の受験に必要な研修が、
実質無料で受けられます。

●研修期間
1ヶ月～6ヶ月 (基礎資格によって異なる)
スクーリング7日間

●受講料
3万円～10万円 (テキスト代別・全額補助金制度あり)

お問 合先 **ラポールカレッジ**
TEL 087-815-0760

総合印刷・イベント事業・マニュアル制作
デジタルコンテンツ企画制作

SEIKO-SHA
株式会社 高松 東京
成光社

〒760-0065 高松市朝日町5-14-2
TEL 087-823-0222 FAX 087-823-0211
www.seiko-sha.co.jp

消防設備士の店

**四国防災設備
有限会社**

消防設備保守点検

〒761-0612 香川県木田郡三木町氷上1833-6番地
TEL (087) 898-3913
FAX (087) 898-8801

福祉車両など
お車のことならお任せください

Welcab トヨタの福祉車両
「ウェルキャブ」
取り扱いしております

香川トヨタ

定休日 月曜日
本社/高松市春日町1378番地
https://kagawa-toyota.jp

快適生活
トータル
サポート!

水まわりのトラブルは
キッチン・バスルーム・洗濯機・洗面所・トイレ etc.

アクアクリエイティブ にお任せください!

県内全域 24時間対応 親切丁寧 安心価格 地域密着! (香川本社) 損害賠償対応 (当社保険適用)

あなたの生活のすぐ隣に

アクアクリエイティブ株式会社
本社 / 高松市勅使町 1295-1
TEL/087-866-1017 (代) FAX/087-866-0250
営業所 / 丸亀・鳴門

お気軽にご相談ください!
0120-64-1017
アクアクリエイティブ 検索

W
Achieve every way

株式会社 ウエイ企画

〒760-0062 高松市塩上町7-2
TEL: 087-837-1159 FAX: 087-897-3007
www.network-way.com
WEB・システム グラフィックデザイン イベント企画・運営

地域とともにこれからも。

あ、て
おぼろしうきと
も、と
つたあるね

香川銀行
トモニホールディングス

編集後記

日本ケアシステム協会全国大会が5年ぶりに対面で開催することができましたので、この夏号は全国大会の記事を多く掲載させていただきました。ただ、時間的に猶予がなかったことから写真など整理のし易い内容を中心とさせていただきました。詳細の内容については次号からとさせていただきますのでご了承ください。

梅雨空が続いていますが、アジサイやショウブは美しく咲きほこり見ごろを迎えています。田んぼでは、早苗がしっかりと根付いてやがて訪れる猛暑に備えているようです。いつもながらの初夏の風景ですが、もうすぐ暑い夏がやってきます。どうか熱中症対策など、健康に留意され、ますますのご活躍をお祈りいたします。

(K)

全国まごころケアネット
 特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会
 まごころケアサービスセンター

センターの名称	住 所	Eメール	TEL	FAX
本 部	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-815-0771	087-815-0773
まごころケア旭川	〒070-0037 北海道旭川市7条通8丁目セントラル7条ビル202号室	magokolo@tmt.ne.jp	0166-26-8639	0166-74-3172
まごころケア塩釜	〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町39-2	jmss@cocoa.ocn.ne.jp	022-362-2030	022-362-3303
孫子老ケアサービス 仙台泉センター	〒981-3137 宮城県仙台市泉大沢1-5-1イオンタウン泉大沢ボコアボコ	pocokei@yahoo.co.jp	090-6622-7122	
まごころケアサービス 福島センター	〒960-2262 福島県福島市在庭坂字南林60-2	magokoro@safins.ne.jp	024-573-7539	024-591-5441
まごころケアサービス 二本松センター	〒964-0903 福島県二本松市根崎1-9	kuwabara.masaaki@ivory.plala.or.jp	0243-22-0112	0243-22-0112
まごころサービス 国見センター	〒969-1761 福島県伊達郡国見町藤田日渡四18の1	magokoro923@yahoo.co.jp	024-585-5923	024-585-5924
まごころケア千葉	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷1-23-15 グランドウール第2-107号	magokoro12315@nifty.com	043-274-9711	043-274-9718
まごころケア京田辺	〒610-0331 京都府京田辺市田辺北川44番地	sqkg13630@eto.eonet.ne.jp	0774-64-3722	0774-64-3722
まごころサービス 岡山センター	〒703-8232 岡山県岡山市中区関19番地1	magokoronowa@mx4.ettiki.ne.jp	086-278-2926	086-278-2966
まごころサービス 倉敷センター	〒706-0001 岡山県玉野市田井3-12-18	rappyon@lime.ocn.ne.jp	0863-31-6640	0863-31-5110
まごころケア高松	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-865-8001	087-865-8039
まごころケア国分寺	〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分1284-1	houmon@npo-ajisai.net	087-874-6625	087-874-6685
まごころケアにこにこ三豊	〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬1883-1	nikoniko-mitoyo@shirt.ocn.ne.jp	0875-73-6750	0875-73-6751
まごころケア丸亀	〒765-0032 香川県善通寺市原田町1317-7	tyusan.n-377-p4376-o@wing.ocn.ne.jp	0877-64-0278	0877-64-0279
まごころケア屋島やすらぎ	〒761-0111 香川県高松市屋島東町1414	mallkal584yasuragi@swan.ocn.ne.jp	087-843-9590	087-841-3853
まごころケアサービス 大川センター	〒761-0904 香川県さぬき市大川町田面1198	okawa@samariya.or.jp	0879-43-3191	0879-23-2712
まごころケア西春日	〒761-8051 香川県高松市西春日町1510番地1	keisuke82kasai@gmail.com	087-869-1165	087-869-1195
まごころケア ぽっかぽか川之江	〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町1660-1	kamayan@cosmostv.jp	0896-56-2623	0896-77-5761

「日本ケアシステム協会」会報

令和6年7月1日 発行No.168

発 行 所 〒761-8052 高松市松並町802番地1
 TEL087-815-0771 FAX087-815-0773
 URL <http://www.jp-care.gr.jp>
 編集発行人 兼間 道子
 郵便振替 口座番号 01610-0-92689
 印刷所 (株)成光社

まごころケア高松
 NPO法人 長寿社会支援協会

〒761-8052 高松市松並町802番地1
 TEL087-865-8001 FAX087-865-8039
 E-mail magokoro@hyper.ocn.ne.jp
 URL <http://cho-jyu.info/>